

医療連携だより

第50号 令和5年(2023年)2月

発行

越谷市立病院

医療連携室

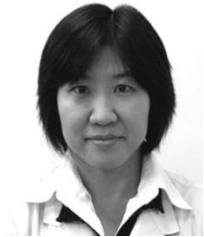
越谷市東越谷 10-32

電話 048-965-2221

(内線 3135・3114)

FAX 048-965-5222

越谷市立病院 産婦人科のご紹介



越谷市立病院
産科部長
にしおかのかこ子
西岡暢子

現在産婦人科は常勤医師10名(日本産科婦人科学会認定産婦人科指導医6名、日本産科婦人科学会認定産婦人科専門医2名、専攻医2名)、非常勤医師6名が勤務しています。腹腔鏡技術認定医が5名在籍し

ている他、日本周産期・新生児学会母体胎児専門医2名、超音波専門医2名、臨床遺伝専門医1名、女性ヘルスケア専門医3名、日本東洋医学会漢方専門医1名、がん治療認定医6名がおり、周産期、婦人科悪性腫瘍、女性ヘルスケアの各分野において専門的な医療を提供しています。

2021年の手術件数は1,158件で、コロナ禍により減少していた2020年より100件増加しています。特に腹腔鏡、内視鏡による鏡視下手術は526件と最も多く、通常なら開腹で行う大きな子宮筋腫や高度な癒着を認める症例に対しても積極的に行っています。

骨盤臓器脱に対しては従来型の膣式手術の他、腹腔鏡を用いた腹腔鏡下仙骨靭帯固定術、腹腔鏡下膣断端挙上術、また最近ではvNOTESを併用した子宮脱根治術による手術も取り入れています。保存的治療を希望される場合は骨盤ケア外来で理学療法士による骨盤底筋訓練の説明・指導、また外来ではペッサリーの自己着脱の指導を行っています。

2021年の出産数は485件で、双胎が22組、母体搬送受入れ件数は年間43件で

した。当院のNICUは3床で32週以降、1,500g以上での対応が可能です。小児外科疾患は順天堂医院と連携しており、妊婦様に安心して出産に臨んでいただけるよう順天堂大学小児外科医が出生前に治療方針を丁寧に説明してくれます。様々な合併症妊娠、産科合併症にも対応しています。

～ 産婦人科の主な取り組み ～

- ① 女性健康外来では、各世代の女性が抱える問題に漢方やホルモン剤などで対応し、女性が様々なことに積極的に取り組めるようお手伝いをしています。またがんサバイバーのホルモン補充、骨粗鬆症ケアにも取り組んでいます。
- ② 2014年に出生前診断外来を開設し、年間延べ約100人に遺伝カウンセリングを行っています。カウンセリングでは先天性疾患のことから妊婦様それぞれのリスクや各検査について丁寧な説明を心懸け、自己決定できるよう図っています。
- ③ 2022年7月にNIPT基幹施設として承認され、NIPTを含めた検査を行うことが可能となりました。他院で健診、分娩予定でも受けていただけますので、ご希望の妊婦様がおられましたら是非ご紹介ください。
- ④ 紹介や救急の患者様への対応強化のため、婦人科の新規患者様の受付には紹介状の持参を原則必須としました。併せて病診連携予約枠を拡大しましたのでご利用ください。

当院への患者様のご紹介にあたってのお願い

当院は地域の基幹病院として、紹介患者様のさらなる積極的な受入れと逆紹介を推進しています。しかしながら、当院は急性期病院であり、また専門医が不在の分野もあり、提供できる医療には限りがございます。

当院で十分な治療ができない患者様をご紹介いただきますと、当院にお越しになってすぐに他の医療機関へ逆紹介させていただくこととなります。その場合、患者様の心身への負担が大きくなる上に、適切な治療の開始が遅れるおそれがございます。

つきましては、主に次のような患者様は、まずは他の医療機関への紹介をご検討いただきたく存じます。

○急性期でない患者様

例 1) 高血圧の処方コントロール等を目的した一般内科へのご紹介

例 2) 急性期治療後の経過観察等を目的としたご紹介 等

○当院での治療が困難な患者様

例 1) 肛門の疾患(痔、脱肛、肛門周囲膿腫等)の方 ※ 小児外科は診察可

例 2) 皮膚科系の疾患で手術が必要な方 等

病診連携予約を円滑にご活用いただくために



当院ではかねてから、特に初診の患者様をご紹介いただく際には、病診連携予約のお申込みをお願いしてまいりました。病診連携予約は当院での待ち時間や診察時間を短縮し、患者様のご負担の軽減につながる制度です。

一方で、病診連携予約は当院を受診されるまで時間的に余裕のある患者様を対象としており、予約日は原則として申込日の翌々日以降となります。さらに、予約枠には限りがございますので、実際に当院を受診されるまで日数を要することもございます。

主に次のような症状の患者様は急な対応を要するため、病診連携予約にはなじみませんので、お申込みがあった際は当日受付による受診をご案内しています。

○異所性妊娠、子宮外妊娠の方

○重度の貧血の方

○原因不明の腹痛や下血が現に続いている方

○緊急性が高く、当日又は翌日に当院での受診が必要な方 等

場合によっては当院の医師に直接ご連絡いただく必要が出てくることもございます。患者様に適切な医療を提供する上で必要な対応となりますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

○ 病診連携予約についてのお問合せ

医療連携室 048-965-2221(代表) 内線 3135・3114